

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	本巢市国民健康保険診療所運営事業	本巢市	20,812,800	11,867,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	本巢市国民健康保険診療所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		本巢市		
交付金事業実施場所	本巢市神海及び根尾樽見地内			
交付金事業の概要	本巢市北部の神海地区の本巢診療所及び根尾地区の根尾診療所において、地域の公衆衛生の向上及び増進を目的として診療所運営事業を実施する。 医師 N=3人			
総事業費	20,812,800	交付金充当額	11,867,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	11,867,000	
交付金事業の成果目標	本巢市は、南北に細長い地形となっており、その中でも北部に位置する根尾・本巢地区においては、岐阜市や大垣市等都市へ行くのに自動車ですら30分～60分と時間がかかり、交通手段も限られている状況です。また、高齢化率についても市全体で27.2%に対して本市北部(根尾・本巢のトンネル以北)のみの高齢化率は47.3%と高い状況になっています。こうした状況から根尾・本巢の両診療所を運営し、住民福祉の向上及び健康増進を図ることが目標となります。			
交付金事業の成果指標	本交付金事業によって成果目標を達成するには、優秀な医師を確保し地域医療体制の充実を図ることが不可欠といえます。現在、2つの診療所を3名の医師で運営しており、今後も同水準を維持しつつ引き続き地域に密着した地域医療の中核施設として事業運営を行います。			
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用により、2つの診療所に3名の医師を確保し、運営することができました。本市の高齢化率の状況として、市全体が27.2%に対して北部(根尾・本巢のトンネル以北)のみでは47.3%と非常に高い水準となっています。これは、特に交通手段が限られている高齢者にとって近くにある診療所が無くてはならない存在であることを示しています。今後も高齢化率の上昇が見込まれる中、医師の体制については、同水準を維持していくこととし、平成33年度に改めて評価を実施します。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	医師人件費	雇用	医師3名	20,812,800
	計			20,812,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

(備考) (1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。